

法定相続情報証明制度

本制度は、相続人が法務局（登記所）に必要な書類を提出し、法定相続人がだれであるかを登記官が証明する制度です。

法務局で「法定相続情報一覧図」の写しを交付します。
（裏面を参照願います。）

制度を利用するメリット!!

- 1 戸除籍謄抄本一式に代えることができます。
- 2 証明書の手数料は **無料** です。
- 3 相続手続に必要な枚数を交付します。
- 4 複数の相続手続がある方は特に **便利** です。
（預貯金の払出し等）
- 5 相続税の申告や金融機関等でご利用できます。

法定相続情報証明制度の詳細内容は、 をご覧ください。

法定相続情報一覧図

(記載例)

法定相続情報番号 0000-00-00000

被相続人法務太郎法定相続情報

最後の住所 ○県○市○町○番地

最後の本籍 ○県○郡○町○番地

出生 昭和○年○月○日

死亡 平成28年4月1日

(被相続人)

法務太郎

被相続人の最後の
本籍も記載すること
によって、本籍
を確認する必要が
ある手続に利用が
拡大されます。

住所 ○県○市○町三丁目45番6号

出生 昭和○年○月○日

(妻)

法務花子

以下余白

住所 ○県○郡○町○34番地

出生 昭和45年6月7日

(長男)

法務一郎 (申出人)

住所 ○県○市○町三丁目45番6号

出生 昭和47年9月5日

(長女)

相続 促子

住所 ○県○市○町五丁目4番8号

出生 昭和50年11月27日

(養子)

登記 進

一覧図は、登記所
において唯一の番号
により保管・管理
されます。

実子・養子の別が
分かるよう、戸籍
に記載される続柄
を記載すること
によって、相続税の
申告手続に利用が
拡大されました。

相続人の住所の記
載がある場合は、
相続登記等の住所
証明情報としても
利用可能になります。

作成日：○年○月○日

作成者：○○○士 ○○ ○○ 印

(事務所：○市○町○番地)

✓ 法定相続情報一覧図の写しは、偽造防止措置の施された専用紙で作成されます。

以下のとおり、申出日を含んだ認証文、一覧図の写しの発行日、登記所名等、登記官印、注意事項が印字されます。

頁番号及び総頁数が振られません。相続人が多く、法定相続情報一覧図が2枚以上にわたる場合も対応できます。

これは、平成○年○月○日に申出のあった当局保管に係る法定相続情報一覧図の写しである。

平成○年○月○日

○○法務局○○出張所

登記官

○○ ○○

職印

注) 本書面は、提出された戸除籍謄本等の記載に基づくものである。相続放棄に関しては、本書面に記載されない。また、相続手続以外に利用することはできない。

整理番号 S00000 1/1

※一覧図は申出人が作成します。